

2017年 プログラム近況報告

インド プドゥコッタイ地域開発プログラム

ご支援によりプドゥコッタイ地域の子どもたちの
生活が改善しています



プドゥコッタイ地域開発プログラム マネージャー
A・ジョンソン

プドゥコッタイ地域の子どもたちをご支援くださり、ありがとうございます。今年の最大の成果は、栄養ある食事の提供や予防接種、衛生習慣の普及などの活動を通して、妊産婦と乳幼児の健康状態を改善できたことです。

このように成果が出ている一方で、農村部では野外排泄が依然として問題となっており、このための取り組みが必要です。皆さまの継続的なご支援により、これからもこの地域の子どもたちの生活を改善するために活動を続けていきます。地域の子どもたちに代わりまして、ともに歩んで下さっている皆さまの尊いご支援に、いま一度お礼申し上げます。

プドウコッタイ地域での主な成果

健康状態が改善しました

安全な水を得られる子どもが増えました。4つの小学校に井戸が掘られたことにより、428人の子どもたちが、飲んだり手を洗ったりするためのきれいな水を手に入れるようになりました。

幼い子どもたちがより良い保健サービスを受けて健康になりました。169人の地域保健ボランティアが、子どもの健康管理に関する研修を受けました。この結果、5歳未満の子どもたちがより良い保健サービスを受けられるようになりました。



チャイルドの絵「アヒル」(アンジャリ、12歳)

教育を受けました

子どもたちが学業で成功を収められるよう支援を受けました。学業面で困難を抱えている1,251人の子どもたちが、夕方の補習クラスに参加し、計算能力やタミル語・英語で読む力を伸ばしました。補習クラスで、子どもたちは学校での勉強に必要な能力を身につけ、学業の遅れを取り戻しました。



チャイルドの絵「生活のルール」(クーシ、16歳)

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

地域の中で子どもたちの権利が守られるようになってきています。46人の地域住民が研修を受け、子どもたちの生活改善のために声を上げ、行動を起こすようになりました。

家庭において子どもたちの基本的な必要が満たされています。52世帯が飼育用のヤギと鶏の提供を受け、収入を増やすことができました。この収入で食料を購入できるようになり、家族の栄養状態も改善しました。



チャイルドの絵「遊ぶ子どもたち」
(ディーブシカ、15歳)

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちが自分自身と地域社会を守る方法を学んでいます。合計4,756人の子どもたちがライフ・スキル*を学ぶプログラムに参加し、道徳的な価値観や、将来に向けて目標を設定することを学びました。また、自分の健康や環境を守るための具体的な方法についても学びました。

*問題解決、対人関係、計画性など、生きていく上で必要な知識・技術

「アルコール依存症の治療プログラムに参加して、依存症から脱することができました。今は胸を張って生きることができ、家族も再び私に敬意を払ってくれるようになりました。」

マニカンダンさん（地域住民、写真中央）



「以前は、そこら中にごみを投げ捨てていました。でも、ライフ・スキルを学ぶプログラムで周りの環境を清潔に保つ方法を学び、ごみはごみ箱に捨てるようになりました。」

キールタナちゃん（8歳、左から3番目の白と水色のスカートの女の子）

「ワールド・ビジョンの活動を通して、子どもの権利と保護や、健康を保つ方法について学びました。自分に自信を持てるようにもなりました。」

ナティヤちゃん
（16歳、前列中央の赤い服を着た女の子）



「以前は水を汲むために遠くまで歩かなければなりませんでしたが。でも、今は学校の校庭にできた井戸で、きれいな水を汲むことができます。」

サントシュクマル君
（9歳、写真右）



チャイルドの絵
「クリケットをし
ているところ」
(チャハト、8歳)

アルコール依存症 からの脱出

「以前、石工として働いていた頃は、ほとんどのお金をお酒に費やしていました。家族は皆私のことを怖がっていました。妻と子どもたちのために家に十分な食料があることなど、ほとんどありませんでした。近所の人たちや親せきも、私のことを相手にしてくれませんでした」と話すのは、2人の娘を持つペリヤサミーさんです。

「妻に勧められ、ワールド・ビジョンのスタッフにも支援してもらい、私はアルコール依存症の治療プログラムに参加しました。そして、アルコール依存者のグループで積極的に活動するようになりました。このプログラムを通して、私は自分の人生を取り戻すことができました。

今はもうアルコール依存症ではありません。魚を売って十分な収入を得、子どもたちに栄養のあるものを食べさせることができています。娘たちは元気に学校に行き、夕方には私と過ごすことを楽しみにしています。村の人々は私の変化に驚いています。私の姿を見て、多くの依存者が治療を受けるようになりました。」



アルコール依存症の治療プログラムに参加し、依存症から脱したペリヤサミーさんと妻のカリヤンマルさん、娘のプレマちゃん（右）とプラティシャちゃん（左）

プログラム番号: IND-194856



お問合せ先
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
電話 : 03-5334-5351 (平日9:30~17:00)
e-mail : dservice@worldvision.or.jp
ホームページ : www.worldvision.jp

インド プドゥコッタイ地域開発プログラム (IND-194856)
2016年度 (2015年10月1日-2016年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	33,171,827
前期からの繰越額	-13,902
プログラム支援額合計	33,157,925

プログラム支出額	
栄養プロジェクト	22,813,304 ●
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	10,776,475 ●
プログラム支出額合計	33,589,779
次期繰越額	-431,854

活動内容



栄養プロジェクト

- ・栄養改善プログラムの実施
- ・母親や妊産婦を対象にした啓発活動
- ・特に貧しい世帯を対象にした収入向上支援

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・チャイルドの定期的なモニタリング
- ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- ・特に貧しい世帯の子どもを対象にした学用品の支給
- ・「子どもクラブ」の設立・運営